

2022年度下期 研修のご案内

電源地域振興センターでは、電源地域における人材の育成を支援するため、毎年度研修を実施しております。2022年度下期の研修計画をお知らせいたしますので、是非ご参加ください。

No. 1

10
27-28

地域活性化と企業誘致

国の示す地域経済産業政策の新たな方向性を踏まえ、「地域活性化と企業誘致」に取り組まれる皆様に、最新の産業政策・業界動向などを学んで頂きます。

No. 2

11
10-11

東海村原子力発電所及び大洗研究所（HTTR）の視察

東海村の原子力関連施設（低レベル廃棄物処理等）、および大洗町の次世代エネルギー関連施設の視察を実施し、原子力関連技術の最新動向を学んで頂きます。

No. 3

11
24-25

地域課題をきっかけとした関係人口づくり

関係人口創出やワーケーション・サテライトオフィス事業に取り組まれる皆様に、「地域課題の解決をビジネスチャンスと捉える企業」のを見つけ方や繋がり方などを学んで頂きます。

No. 4

1月
予定

6次産業化とブランドづくり

農林水産業の6次産業化や特産品のブランド化を進めるための自治体の役割、関わり方などや売れる商品づくりのポイントを学びます。

No. 5

2月
予定

地域マーケティング

地方創生を行うのに必要となる地域マーケティングについて、地域ブランディングによる価値を高める取り組みや成功事例を通じてマーケティング分析の手法などを学びます。

参加対象

電源地域の自治体職員・各種団体・電力会社など地域振興に関わっている方
※No.2については自治体職員様のみが対象となります。

開催場所

電源地域振興センター会議室・Web・現地視察先

参加費用

2万円/名（予定）

*日程や内容は変更となる場合がございます。詳細が決まり次第、弊センターHPおよび各研修個別の募集チラシにてご案内いたします。

ご要望に応じて個別研修の企画も実施しております。詳しくはお問い合わせください



2021
年度

研修参加者の感想



SNSを活用した自治体広報研修
【電源地域出向者研修】

<2021年度に実施した研修>

- ◇ 電源地域出向者研修
- ◇ 関係人口の創出・拡大
- ◇ 新たな企業誘致戦略
- ◇ エネルギーとまちづくり
- ◇ 6次産業化（ブランド化）
- ◇ S D G s



福島視察風景

【エネルギーとまちづくり】

「福島水素エネルギー研究フィールド」にて
水素利活用の取り組みについて学んだ。



◇ 電源地域出向者研修

- ・情報発信の方法や人を引きつけるポイントが参考になった。
- ・住民のことをまず一番に考え行動したいと思った。



◇ 関係人口の創出・拡大

- ・関係人口施策を改めて考えるきっかけとなった。
- ・「行政は場を作り、やる気のある人を集めることが仕事」という言葉が印象的でした。



◇ 新たな企業誘致戦略

- ・企業誘致は様々な切り口があり、難しい面が多いですが、こうした研修で得られるものは大変大きいです。
- ・日常仕事をしているだけでは知ることができない新たな考えをたくさん吸収でき、とてもためになった。



◇ エネルギーとまちづくり

- ・現地を視察することで人づてに聞いたり、ニュースで聞くよりも大変参考になったと思う。より身近に感じることができ、地元の発電所に関してや今話題のエネルギーについても考えさせられました。



◇ 6次産業化（ブランド化）

- ・6次産業化という言葉在日常で頻繁に使っていたが、本当の意味が理解でき、自分の担当する地域の皆様に自信を持って対応する事ができると思う。
- ・事業者の方と情報交換していく中での自信になりました。



◇ S D G s

- ・既存の施策だけでは延命にしかならず、本当の意味での持続可能な地域とは言えないこと。地域（地方）には新たな仕事が必要であるといった気付きが印象的でした。

ご要望に応じて個別研修の企画も実施しております。詳しくはお問い合わせください